

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満
たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧
告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 岡山市立福島小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

住所 〒702-8046
岡山市南区立川町3-37

E-mail : fukusimas@city-okayama.ed.jp

Website : http://www.city-okayama.ed.jp/~fukusimas/

児童生徒数：男子 189名 女子 186名 合計 375名
 児童・生徒の年齢 6歳～12歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

第1学年：「みんなだいすき」

入学後の下校指導や学校探検，学区探検等，友だちと一緒に学校や地域の人たちと繰り返しかわる活動を通して，学校生活を支えている人のことがわかり，楽しく安心して遊びや生活ができるようにした。また，地域の高齢者の方と一緒に昔遊びをしたりカレー会食をしたりする活動を通して気づいたことをワークシートにまとめて子どもフォーラムで発表し，伝え合った。

第2学年：「野菜を作ったよ」

野菜を育てる活動を通して，それらに生命があることや成長していることに気づくことができた。また，世話の仕方を自分で調べたり，地域の方に聞いたりしながら，主体的に継続して世話をした。収穫した野菜のことや教えていただいた方を招いての交流会等を実施し，これまでの活動をふり返り，フォーラムで発表し，伝え合った。

第3学年：「地域に暮らす高齢者」

学区にある老人福祉施設の見学や施設を利用しているお年寄りとの交流を通して，1学期は「しせつのひみつをさぐるう」，2学期は「しせつの人となかよくなろう」というテーマを設定した。そして，高齢者の暮らしぶりや思い，高齢者の暮らしを支援する仕組みについて知り，福島まつりに招待したり一緒に楽しめるような活動をしたりして実践活動に取り組んだ。

第4学年：「障害のある人の暮らし方と生き方」

障害者福祉について個人テーマを設定し，パソコンや図書資料で調べてまとめた。その後，障害のある人との交流や車いすやアイマスクの疑似体験，学区にあるバリアフリーやユニバーサルデザインを見つける活動を通して，障害のある人を取り巻く社会問題や障害を克服していくすばらしい生き方に気づき，自分にできることを考え，実践活動に取り組んだ。

第5学年：「地域の自然環境と環境保全」

環境について個人テーマを設定し，パソコンや図書資料で調べてまとめた。その後，製紙会社やバイオディーゼル会社と連携してリサイクルについて学習したり，学区の河川の環境調査を行ったりした。そして，環境を守るために自分たちにできることを考え，実践活動に取り組んだ。

第6学年：「世界の子どもたちの現実と国際協力」(70時間)

世界の子どもたちの諸問題について調べたり，国際協力をしているハート・オブ・ゴールドやカンボジアからの留学生等の外部人材と交流したりすることで，自分にできる国際協力活動について考え，実践した。その中で，それぞれの国の特徴を尊重しながら相手のことを考えて実践することの大切さや，支え合っていくことの必要性をとらえることができた。

○福島子どもフォーラム

